

豊中市
toyonaka

高校野球発祥の地 中核市とよなか

中核市

早くから郊外住宅地として発展し、快適な住宅都市、質の高い教育文化都市として着実な歩みを重ね、平成24年(2012年)に中核市となりました。

抜群の交通アクセスを誇るまち

大阪国際空港を通して30を超える都市と結ばれている豊中市は、多くの人や物、情報が行き交う拠点のまちです。阪急電鉄・大阪モノレール・北大阪急行など、交通アクセスも抜群です。



音楽が育ててくれる街

豊中市文化芸術推進プランの「音楽あふれるまち・とよなか」を具体的に進め、市内外に豊中市の音楽を魅力ある地域資源として発信するため、「とよなか音楽月間」を設けています。



学校数(小学校41校)(中学校17校)
<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/>

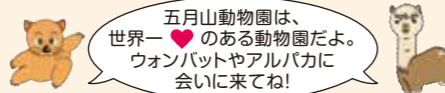
池田市
ikedata

人・自然・文化の調和するまち池田

「大阪みどりの百選」にも選ばれている五月山公園。春は桜、秋は紅葉の名所です。夜景も素晴らしく、猪名川の清流とともに、私たちの心をいやします。いにしへの「織姫伝説」にはじまり、阪急阪神東宝グループの創業者「小林一三」や、世界初インスタントラーメンの開発者「安藤百福」ゆかりの地としても知られ、偉業をしのぶ記念館がたいへん人気です。



<桜の時期の五月山公園> <カッパズドルミュージアム大阪池田>



五月山動物園は、世界一♡のある動物園だよ。ウオンバットやアルパカに会いに来てね!

学校数(小学校9校)(中学校4校)(義務教育学校1校)
<http://www.city.ikedata.osaka.jp/>

箕面市
minoh

みどりと子どもを育むまち箕面

箕面市は、大阪府中心部から約30分の圏内にありながら、箕面国定公園を有し、緑豊かな自然環境に恵まれた近畿有数の住宅都市です。2023年度の開通を目標に、北大阪急行線を箕面市中心部まで延伸する予定でさらに便利になります。日本の滝百選に選定された箕面大滝と紅葉は、関西では景勝地として知られ年間100万人以上の観光客が訪れます。



学校数(小学校14校)(中学校8校)
<https://www.city.minoh.lg.jp/>

とよなか

いけだ

みのお

とよの

のせ

豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町

令和3年度(2021年度)

大阪府豊能地区

公立学校

教員募集



一緒に描こう

これからの未来

ホームページ

教員採用選考関係の情報を随時更新しています。また先輩教員のインタビュー等をホームページに載せています。

<講師登録のご案内>



豊能地区講師希望者登録も随時受け付けています。

<https://toyono-jinjikyoo.com/>

豊能町
toyono

‘おいしい空気と野菜’ 豊かな自然とたのしい地域の 人々が自慢です!

「ガタンゴトン、ガタンゴトン」とゆらなから能勢電車が連れて行ってくれる豊能町。豊かな自然に囲まれたベッドタウン。多くの石碑や昔ながらの行事が残る伝統文化豊かな地。キリシタン大名として有名な高山右近の生誕地でもあり、なにわの伝統野菜「牛蒡」と「真菜」を今も作っています。イメージキャラクターの「とよのん」は子ども達に大人気です。一度、豊能にいらっしやい!



学校数(小学校4校)(中学校2校)
<http://www.town.toyono.osaka.jp/>

能勢町
nose

“おおさかのてっぺん” 能勢町 忘れかけていた 日本の原風景が残っています

大阪府中心部から車で約1時間。谷間に広がる田園風景、山の斜面に開かれた棚田、緑の山並み…。日本の四季を肌で感じさせてくれる能勢町には、本物の自然が息づいています。静かな山あいにきれいな曲線美を見せる「棚田」、威風堂々と天高く伸びゆく「野間の大げやき」、ブナが繁りササユリが咲く山々。特別天然記念物のオオサンショウウオ、モリアオガエル、極めて珍しいヒロオビミドリシジミなどの蝶類。他では見られない希少な動植物の宝庫で、自然の偉大さを学ぶ場所でもあります。また江戸時代から継承された能勢の浄瑠璃等、伝統文化も脈々と受け継がれています。



学校数(小学校1校)(中学校1校)
<http://www.town.nose.osaka.jp/>

採用までの日程

受験案内配布・願書受付

- 電子申込(インターネット)
令和2年(2020年)
4月1日(水)~5月8日(金)
※開始日は10時から、終了日は17時まで受付。
- 郵送(簡易書留)
令和2年(2020年)
4月1日(水)~5月8日(金)
※最終日の消印有効。
(日本国内の郵便に限る。)

第1次選考

- 筆答テスト
6月27日(土)
 - 面接テスト
7月 4日(土)
5日(日)
11日(土)
12日(日)
18日(土)
19日(日)
- ※上記日程のいずれか1日を指定します。

1次結果発表 8月7日(金) 予定

第2次選考

- 筆答テスト
8月22日(土)
- 実技テスト
8月16日(日)、17日(月)、
18日(火)、19日(水)、
22日(土)、30日(日)、
9月5日(土)
※校種教科により異なります。
- 面接テスト
8月20日(木)~9月中旬
※期間内のいずれか1日を指定します。

2次結果発表 10月9日(金) 予定

- 合格者説明会
- 採用前セミナー
- 健康診断
- 採用先市町決定通知
- オリエンテーション

12月下旬~2月下旬 予定

採用・辞令交付式

出願期間

令和2年(2020年)

4月1日(水)~5月8日(金)

豊能地区 教員採用

検索

問い合わせ先

大阪府豊能地区教職員人事協議会 TEL:06-6858-3341
561-8501 豊中市中桜塚 3-1-1(豊中市役所内) URL <https://toyono-jinjikyoo.com/>

豊中市
toyonaka

人とつながり、未来を拓く
「学びの循環都市」をめざして



■大学との連携～サウンドスクール事業～

大阪音楽大学・大阪大学との連携により「本物」に触れる教育を推進しています。



■小中学生理科・サイエンスフェスティバル

児童・生徒の自由研究を展示し、優秀な作品には、名誉市民である故・南部陽一郎先生の名を冠した賞、阪大総合学術博物館長賞等を授与しています。また、市内外の小・中学校や近隣の高校、大学等のサイエンス系クラブが活動の成果を紹介し体験型ブースを開く、サイエンスフェスティバルを実施しています。

■「マチカネ先生塾」及び教員サポートシステム

教員をめざす学生には「マチカネ先生塾」で、経験の浅い教員には、経験豊富な育成支援教員が授業力のサポートを行っています。

■多文化共生

帰国・渡日や外国にルーツを持つ児童・生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援施策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる多文化共生の視点での学びを進めています。また、ユネスコ・スクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。
★フレンドシップスクール・国内外学校間協働学習

「空港のある中核市 豊中!」世代と空間を超えた人とのつながり

池田市
ikedata

教育日本一のまち池田を
めざして!!



多様に「つながる」いけだっ子を育てています!

■保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校・義務教育学校が
つながる

・全学園(中学校区)で保育所・幼稚園・こども園・小学校連携、小中一貫教育を推進しています。
・小学校・中学校・義務教育学校で連続した「英語教育」を実施しています。
・市内全小学校・中学校・義務教育学校に電子黒板を整備するとともに、Pepperを活用した「プログラミング教育」に取り組んでいます。また、教員にiPadを貸し出し、授業に役立てています。
・支援教育体制の充実に向けて、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校に通級指導教室を開設しています。

■地域社会とつながる

・学校・家庭・地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる教育コミュニティづくりを推進しています。
・公設民営の塾「池田ふくまるはばたき塾」では、家庭学習や自習のサポートを行っています。

■世界とつながる

・毎年、オーストラリア・姉妹都市ローンセストン市への教員の語学研修を実施しています。



とよの
大阪府豊能地区とは

大阪府豊能地区は、大阪府の北西に位置し、大阪国際空港があり、JR新大阪駅に近接する成熟した都市部や、季節ごとにさまざまな表情を見せる魅力的な自然を持った豊かな教育環境を誇る地域です。

豊能地区3市2町(豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町)は、政令指定都市以外では全国で初めてとなる、市・町による教員採用選考を実施しています。この地域における教員を志す方の応募をお待ちしています。



選考職種 小学校教諭・中学校教諭・養護教諭・栄養教諭

※小学校と中学校を併願することができます。

出願期間 令和2年(2020年)4月1日(水)～5月8日(金)

出願先 インターネットによる出願 <https://toyono-jinjikyo.com/>

郵送による出願 大阪府豊能地区教職員人事協議会
〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1(豊中市役所内)

※詳しくは「令和3年度(2021年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験案内」をご覧ください。

箕面市
minoh

豊かな「育ち」と確かな
「学び」を育む学校づくり



自分に自信と誇りを持ち、箕面を愛し、夢や希望を持つとともに社会を生きる「みのおっ子」を育みます。

■箕面子どもステップアップ調査
(箕面学力・体力・生活状況総合調査)

毎年、子どもたち一人ひとりの学力・体力・生活の状況を把握し、9年間を通して継続的に子どもの育成を進めています。

■「箕面の授業の基本」で指導の
スタイルを確立

箕面版・授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。



■全国に先駆けて「プログラミング教育」を実施

小学校2校をモデル校に指定し、プログラミング教育を実施しています。本教育の目的は、「プログラミング的思考」を身に付けることです。子どもたちが、目的達成のために、どのような課題にどのような方法や順序で取り組むかを、自分自身で考える力を身に付けることです。



■英語教育の推進

小・中学校全校に外国人英語指導助手を配置(3~7名)し、小学1年生から中学3年生までの全学年で毎日英語の授業を実施しています。

■ICTを活用した授業づくり

全小学校の4年生以上及び一部の中学校と小学校の1年生から3年生にタブレット端末を導入するなど、ICTを活用した分かりやすい授業づくりを進めています。

■小中一貫教育の推進

施設一体型小中一貫校や全中学校区で、小中学校9年間を見通した教育を推進しています。

能勢町
nose

自分が好き! 能勢が好き!
仲間とともに! 夢いっぱい!



■小中連携

施設一体型小中学校で、効果的に9年間の学びをつないでいます。

■「能勢っ子! かけっこ! 日本一!」

「オノマトベ体操」を軸に、日々の生活・体育の授業・クラブ活動等で体力向上を図っています。

■ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材、自主学习ソフトを導入し、先進的な教育を進めています。

■地域とともにある学校

能勢ならではの地域性をいかし、地域と学校が協働する魅力的な学校づくりに努めています。

■小中高一貫教育の推進

高校との接続を視野に入れた授業・体験活動等を実施しています。

■教育×福祉の連携システム

一人ひとりの児童・生徒を大切にしたい教育活動を実施し、居心地の良い学校づくりをしています。

■英語教育の推進

小学校と中学校にALTをそれぞれ配置し、小・中9年間の英語教育の充実に努めています。



<小高交流>



<中教員による小体育授業風景>

豊能町
toyono

子どもがキラリ輝く
「豊能」の教育



めざす子ども像「豊能町に誇りを持ち、自信を持って社会を生き抜く子ども」を育てます。

■保幼小中で連携し、15年間の保育・教育の系統的・計画的な推進

「めざす子ども像」を目標に0歳から15歳までの学びに取り組んでいます。

■質の高い学力をつけるための学力向上策の推進

「とよの授業スタンダード」を作成し、子どもたちが関心・意欲を高められるような授業づくりを進めています。

■クラブ活動を含む体力・気力の充実を図る体力向上策の推進

各校で体力向上プランを作成し、小学校での児童会中心の活動や中学校でのクラブ活動交流を進めています。

■「とよの学」を創設し、豊能のよさを育む地域学習・自然体験学習等の実施

豊能町の自然、文化、歴史、産業等を活かした地域体験学習を推進していきます。

■ことばの教育の充実
(国語教育・外国語教育)

各教科で言語活動の充実を図りつつ、ALTを4名配置して外国語教育を充実させています。

■若手教員も安心して働ける職場環境

どの学校も小規模校で、学級だけでなく、学年団でベテランも若手も和気あいあいと相談しながら働くことができます。

■ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材を各学校へ配置し、わかる授業づくり推進に取り組んでいます。

